

第22回全国クラブチームサッカー選手権大会 東北大会 実施要項

1. 名 称 第22回全国クラブチームサッカー選手権大会 東北大会
2. 目 的 全国のサッカークラブチームによる、全国規模の大会を通じ、地域スポーツの発展と生涯スポーツの振興に貢献する。
アマチュアのクラブチームの全国大会への参加と体験を通じて、全国のアマチュアプレーヤーに大きな夢を与えると共に、登録チームの加盟促進を図る大会とする。
3. 主 催 (公財) 日本サッカー協会 / (一財) 全国社会人サッカー連盟
4. 主 管 東北サッカー協会 / 東北社会人サッカー連盟
(一財) 福島県サッカー協会 / 1種委員会 / 福島県社会人サッカー連盟
5. 後 援 (株) 共同通信社
6. 協 賛 (株) モルテン
7. 期 日 平成27年9月19日(土) ~ 21日(月・祝)
8. 会 場 福島県福島市 十六沼公園サッカー場(人工芝)
9. 参加資格

(公財) 日本サッカー協会に登録された第1種(準加盟を含む)のクラブチームであって、同様に全国社会人サッカー連盟に登録されたチームであり、次の資格を有するものに限る。

- ① 平成27年度加盟登録手続を完了し、会費納入済みであること。
- ② 参加チームはJリーグ・JFL・地域リーグ加盟チーム、自衛隊・自治体職員・大学・高専・専門学校の連盟加盟チームは出場できない。
- ③ 参加チームは、大学・高等専門学校・専門学校生の単独チームは認めない。但し、同一学校の選手が5名以内であれば認められる。
- ④ 参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。
- ⑤ (公財) 日本サッカー協会発行の選手証を持参している選手に限る。
- ⑥ 外国籍選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。(登録上の準加盟チームを除く。)
- ⑦ (公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手が移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、同一「クラブ」内の2種登録チームから選手を参加させることができる。第1種・シニア年代の選手は適用対象外とする。但し、2種登録選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。
- ⑧ 参加選手に疑義のある場合は、あらかじめ所属県のサッカー連盟の意見を求めることとし、なお疑義のある場合、東北社会人サッカー連盟委員会が裁定する。
- ⑨ 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。

10. 参加チーム

東北各県の大会において出場資格を得た2チーム、合計12チームとする。

原則として8月16日(日)までに出場チームを決定すること。

11. 大会形式

ノックアウト方式で行う。

12. 組合せ

2月28日に開催された、平成27年東北社会人サッカー連盟会議で決定済み。(別紙のとおり)

なお、全国大会(11月1日(土)～11月4日(火) 長崎県開催)へは代表決定戦を勝利した2チームが出場する。

13. 競技会規定

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。

但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。

- ① プレーの時間：70分(前・後半35分)
- ② ハーフタイムのインターバル：10分(前半終了から後半開始まで)
- ③ 試合の勝者を決定する方法(70分で勝敗が決しない場合)：20分間の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式にて決定する。
延長戦に入る前のインターバル：3分
PK方式に入る前のインターバル：1分
- ④ 交代できる数：5名
- ⑤ 交代要員の数：7名
- ⑥ テクニカルエリア：設置する
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
必要な場合は通訳の同行が認められる。
- ⑦ ベンチに入ることができる人数：13名(交代要員7名、役員6名)
- ⑧ 第4の審判員：任命する。
- ⑨ アディショナルタイムの表示：実施する。
- ⑩ 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名
- ⑪ 退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができず、以後の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ⑫ 大会期間中警告が2回になった選手は次の1試合の出場を停止する。
なお本大会の各県大会での警告累積は持ち越さない。
- ⑬ 大会使用球は、「モルテン」を使用する。
- ⑭ 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

14. 参加申込

(1) 参加申込し得る人員は、各チーム役員6名・選手22名を最大とする。

監督が選手として出場しようとする場合はこれを含まなければならない。

(2) 参加チームは、所定の参加申込書(データ形式)に必要な事項を入力の上、所属県サッカー協会にデータを送信すること。受理した各県協会は、記入内容を確認したうえで、8月21日(金)までにデータを「GOAL NET」で下記申込先まで送信すること。

また、プライバシーポリシー同意書に必要な事項を漏れなく記載し、8月21日(金)までに下記宛郵送すること。

・申込先：〒963-0204 福島県郡山市土瓜1丁目230

(一財) 福島県サッカー協会 事務局 宛

TEL:024-953-5626 FAX: 024-953-5627

(3) 上記(2)の申込書提出締切日以後の申込書内容の変更は認めない。

15. 参加費

1チーム25,000円とする。交通費・宿泊費等の諸経費は各チームの負担とする。

16. 宿泊申込等 宿泊・弁当については各チームにて手配願います。

17. ユニフォーム

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

(1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。

シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

(2) 選手番号は参加申込書に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、台地(白布地等)(縦30cm×横30cm位)に背番号を付け、判りやすくすること。

(3) ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

(4) ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。

(5) ユニフォームに他のチーム(各国代表・プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用できない。

18. 傷害補償

試合会場では応急処置のみ主催者(主管サッカー協会を含む)の責任とする。

参加選手は健康保険証を持参し、必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。

19. その他

① 試合開始75分前までに、メンバー提出用紙1部(4枚複写)に先発メンバー、交代要員及びチーム役員を記載して(ユニフォーム欄は空白のまま提出)、(公財)日本サッカー協会発行の2015年度監督証及び選手証(顔写真貼付)と一緒に大会本部に提出すること。選手証を持参しない選手、選手証に顔写真を貼付していない選手はいかなる理由があろうとも試合に出場できない。

② チームが試合開始時刻に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦敗扱いとなる。

③ 未登録又は二重登録の選手が出場していた場合、それが判明した時点で当該チームを失格とし、相手チームの勝ちとして試合を打ち切る。既に行われた試合については適用しない。当該チームの懲罰については、東北サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する。

④ ベンチは組み合わせ番号の若いチームを、本部からフィールドに向かって左側とする。

⑤ 代表決定戦を勝利した2チームには、全国大会の出場権が与えられる。

⑥ 今大会では開会式・監督会議は行わない。但し、試合開始予定時刻60分前に大会本部にてマッチコーディネーションミーティングを行うので、各チームの監督はユニフォーム正・副(FP・

GK用共) を持参のうえ集まること。

【マッチコーディネーションミーティング出席者】

大会運営担当者、マッチコミッショナー、担当審判員(4名)、両チームの監督

- ⑦ 本大会実施要項に記載されていない事項については、大会実施委員会において協議の上決定する。
- ⑧ 参加資格に違反し、そのほか不都合な行為のあったときは、そのチームの出場を停止する。
- ⑨ 本大会名義をチームの広告宣伝・営業等の目的で許可なく使用することを禁ずる。

◎表彰式

9月21日(月・祝) 十六沼公園において、第一・第二代表決定戦後にそれぞれ行います。

- 1. 役員・選手整列
- 2. 表彰状授与

—以上—